

田植え, 終わりました



石割京大農園
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



紹介して下さる方があって修学院離宮の水田を使わせていただくことになりました。棚田は離宮の景観を構成する重要な要素ですが、ここでも耕作者の高齢化や耕作放棄が増えてきたとのこと。確かに現在の米価では農業経営は成り立たず、しかも棚田ですから大規模化や機械化も難しく、離宮での水田稲作に何か別の意義や価値を見出す必要があります。農学研究の一環として、若手研究者や学生が水田を実体験する場として、大学が地域とコラボする舞台として、この棚田を使っていくこと、具体的には、研究科横断型講義、ポケゼミや地域貢献科目の実習圃場として、肥料低投入適応品種の育成や減農薬、土壌微生物相の解明などの試験圃場として利用するために、まずは農学部の教員数名で水稻栽培の練習を始めました。ステージを用意します、興味を持って下さる方の参加を待っています。

